



「さかえ・つながるプラン」

取り組む私たちの行動宣言

地域福祉保健計画は、誰もが身近な地域で安心して暮らせるまちをつくるため、地域の福祉保健を推進するための基本理念や課題を明らかにし、課題解決に向け、「地域」「区役所」「区社会福祉協議会」「地域ケアプラザ」が協働で取り組む計画です。

栄区では、平成22年度から27年度までの6年間で、「第2期 栄区地域福祉保健計画」を推進しています。栄区地域福祉保健推進会議では、その各取組主体が、「情報の受発信」「担い手の発掘・育成」について、日々の活動の中で配慮していくことを考えました。

計画に係る一人一人が、計画の推進を担うそれぞれの活動の中で、できることを考え、行動します。

宣言 1

情報の受け手自身が取捨選択できるよう、
一定の情報は広くわかりやすく伝える工夫をしていきます。

宣言 2

必要な情報が必要な人に伝わるように、
受け手の立場に立った情報発信をしていきます。

宣言 3

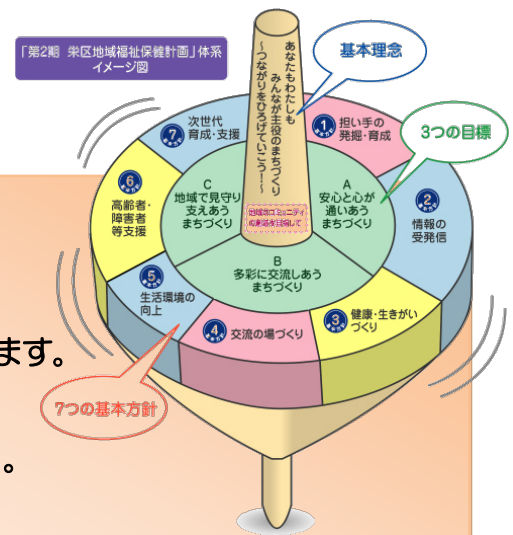
活動の参加しやすさ、継続しやすさの工夫をしていきます。

宣言 4

活動が引き継ぎやすい仕組みづくりに取り組みます。

平成24年7月12日
栄区地域福祉保健推進会議

取り組みのポイント



～ 情報の受発信に関する取組について ～

- 宣言 1** 情報の受け手自身が取捨選択できるよう、
一定の情報は広くわかりやすく伝える工夫をしていきます。
- 宣言 2** 必要な情報が必要な人に伝わるように、
受け手の立場に立った情報発信をしていきます。

- 伝えたい相手により伝え方を変えるなど工夫をしていますか。
(情報誌の発行、ホームページでの公表、口コミ等)
- 顔と顔が見える関係からの情報伝達を意識していますか。
- 一目で見てわかる見出しや図の工夫をしていますか。
- 使っている言葉は誰にでもわかる言葉ですか。(専門用語等は使っていませんか)
- 必要な人に必要な情報が届くように、大切なことは繰り返し伝えていきますか。
- 必要な人に必要な情報が届いているか確認していますか。



～ 地域活動から担い手へとつなげるための取組について ～

- 宣言 3** 活動の参加しやすさ、継続しやすさの工夫をしていきます。
- 宣言 4** 活動が引き継ぎやすい仕組みづくりに取り組みます。

- 活動に興味を持ってもらえるように、日頃から活動の紹介をしていますか。
- 初めての方が参加しやすいように、声かけやきっかけづくりをしていますか。
- 初めて参加する人が自分の役割がわかるように工夫していますか。
- それぞれの仕事の内容を全体で共有していますか。
一人の人だけが担当していたり、特定の人にしかわからなかったりする仕事はありませんか。
- 活動を引き継ぎやすいように、マニュアルをつくるなど工夫をしていますか。